

部 局	都市経営部	補 職	部 長	氏 名	都市経営部長
-----	-------	-----	-----	-----	--------

1. 部局の使命

「基本政策」および「第4次総合計画」の実現に向け、創造と改革ならびに戦略的な都市経営の視点に立った施策の企画立案、調整、発信を行う。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>○基本政策および総合計画の進捗管理や行政評価など、マネジメントサイクルによる施策の総合管理および推進に取り組みます。</p> <p>○創造と改革の両面から、経営の視点を取り入れた全庁横断的な施策および公共施設の総合調整を行います。</p> <p>○市民の意見を広く聴くとともに、より多くの市民の共感が得られるよう、戦略的な広報・広聴活動を展開します。</p> <p>○中長期的視点に立った都市政策の調査・研究ならびに地域の課題解決を実践する人材の育成に取り組みます。</p>	<p>○基本政策について 都市経営の視点から施策を戦略的に進めるための指針となる「経営戦略方針」および「令和2年度（2020年度）方針」をとりまとめるとともに、各施策や次年度予算編成に取り組みました。公共施設については、目標に掲げる施設総量80%に向けたより実効性のある取り組みについて検討しました。これらの取り組みにより、基本政策2年目の進捗状況は81%（1年目65%）となりました。市民ニーズや社会環境の変化に対応した施策の検証や見直しを行いながら、引き続き、基本政策の達成に向け関係部局と連携して取り組んでいきます。</p> <p>○総合計画について 前期基本計画で取り組む施策（17項目）の評価結果は、A（達成）が3項目、B（順調）が14項目でした。市民にわかりやすい評価結果の工夫など総合計画審議会からの意見も踏まえ、引き続き所管部局と連携して施策の推進および政策評価を行っていきます。</p> <p>○広報戦略について 新たにLINEとインスタグラムを追加し、通常時および緊急時の情報発信ツールの拡充を行いました。また、広報誌やリリースペーパーなど読み手に伝わる紙面作りに取り組みました。市民と行政をつなぐ広報・広聴として、ターゲットの明確化や発信手法の工夫、広聴機会の拡充、さらには外部委員からの意見も積極的に取り入れながら、戦略的な広報・広聴活動を展開します。</p> <p>○人材育成について 地域課題の解決を担う人材の育成として、第3期とよなか地域創生塾を開校し、20名の方が受講されました。職員の人材育成では、OJTに加え、民間事業者や地域の方々と積極的に交流する中で、新たな考え方や視点を学ぶことができました。引き続き、今後も関係部局とも連携しながら、自ら考え、行動できる人材の育成に取り組んでいきます。</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>基本政策の推進</p> <p>○基本政策の個々の具体的な取組みを示した調書を基に、各部局との連携や施策を推進するための経営資源の確保に取り組みながら、基本政策の着実な推進に向け取り組みます。</p> <p>＊基本政策の進捗状況の把握</p> <p>＊進捗状況公表（4月）</p> <p>＊各部局ヒア（10月）</p> <p>＊取りまとめ（12月～3月）</p>	<p>○副市長をはじめとする関係部局長会議を年2回開催し、施策を取り巻く課題や方向性を確認ながら進行管理を行いました。</p> <p>○令和元年度（2019年度）実績および令和2年度（2020年度）予算措置を踏まえた進捗は、全体で81%、重点プロジェクトで79%となりました。</p>	<p>○市民ニーズや社会環境の変化（災害や新型コロナウイルス感染症への対応など）を施策に反映させながら、基本政策の達成に向け取り組みます。</p>
総合計画			
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。		
基本政策			
	0		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>第4次総合計画の推進</p> <p>○前期基本計画に掲げる17施策について、市民意識調査を実施するとともに、政策評価制度に基づく評価を行います。 *政策評価の実施・公表</p> <p>○前期基本計画で示した施策を実現するための事業を示します。 *実施計画（平成32年度版（2020年度版））の策定</p> <p>○SDGs（持続可能な開発目標）の目標と総合計画の施策を関連付けながら、SDGsの取組みをわかりやすく示します。 *SDGsの取組みの推進</p> <p>*市民意識調査（7月～8月） *政策評価結果（8月） *実施計画策定（11月） *SDGsの取組み（随時）</p>	<p>○平成30年度（2019年度）実績に基づく施策、施策の方向性、リーディングプロジェクト（南部地域活性化）の評価を実施（施策（17項目）の評価結果） A（順調）：3項目 B（おおむね順調）：14項目</p> <p>○市民意識調査の実施 対象：8000人、回収率：47%</p> <p>○総合計画審議会において政策評価結果の検証を実施（年6回・部会含む）</p> <p>○内閣府SDGs未来都市に応募（2月）</p>	<p>○指標に基づいた評価をわかりやすくかつ統一した表現で示していくことが課題となっており、総合計画審議会からの意見や研修などを通じて評価精度を向上させます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>0</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>南部地域活性化の推進</p> <p>○南部地域活性化構想の具体的取組みを示す基本計画を策定し、駅前や学校跡地などのエリアごとにまちづくりの基本的考え方や学校跡地の活用案を示します。</p> <p>＊南部地域活性化基本計画の作成</p> <p>○まちづくりの基本的考え方を基にバーチャルリアリティを用いて、地元説明会などを通じて、市民や事業者等とまちづくりのイメージを共有する取組みを進めます。</p> <p>＊地元説明会の実施</p> <p>＊基本計画（素案）作成（8月）</p> <p>＊地元説明（8月～）</p> <p>＊基本計画策定（1月）</p>	<p>○バーチャルリアリティを作成し、それを用いながら、南部地域の市民の方や諸団体の方々と対話・説明会を実施（実施回数35回（参加者延べ650人））</p> <p>○市民等からいただいた意見を参考に、まちの活性化のコンセプトをはじめ、まちづくりの方向性や将来のまちの姿を示す「南部地域活性化基本計画」を2月に策定</p>	<p>○学校跡地となる島田小学校、野田小学校、第十中学校の活用計画を策定（令和2年度（2020年度））し、跡地を活用した拠点づくりを進めます。</p> <p>○安全で快適な交通環境や周辺部から人を呼び込むための交通ネットワークなど、南部地域における交通インフラの将来構想を検討します（令和2年度（2020年度）～令和3年度（2021年度））</p>
	<p>総合計画</p> <p>0-0-0</p>		
	<p>基本政策</p> <p>14 南部地域活性化構想の推進（庄内・豊南町地区住環境整備計画策定、学校施設跡地利活用方針の策定など）</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	<p>経営改革の推進</p> <p>○戦略的な都市経営の方向性を議論するために、専門的な学識者を専門委員として参画する経営戦略会議を運営し、経営戦略会議で示された方向性を市政に反映します。 *経営戦略会議の開催</p> <p>○基本政策を着実に推進するために必要となるマネジメントの方策を示します。 *経営戦略方針の策定</p> <p>○現行の事務事業の見直しを総括するとともに、新たな事務事業を見直します。 *事務事業見直し方針の策定</p> <p>○RPA・AIの本格導入に向け、モデル業務を対象に実証実験（費用対効果の検証、運用管理手法の検討等）を行います。 *試行導入及び検証の実施</p> <p>○民間事業者や大学等との公民連携を進めます。 *公民連携に向けた取り組みの推進</p> <p>*経営戦略会議（6月～2月） *経営戦略方針および単年度方針策定（8月） *事務事業見直し方針策定（10月） *RPA・AI試行導入および検証（6月～10月） *公民連携推進（随時）</p>	<p>○経営戦略会議を3回開催し、経営戦略方針をはじめ、広報戦略やICTなどについて議論</p> <p>○経営戦略会議での議論を踏まえ、「経営戦略方針」および「単年度方針2020」を9月に策定</p> <p>○令和元年度（2019年度）までを期限とする事務事業の見直しについて総括</p> <p>○市民サービスの向上や時代の変化などの視点から事務事業を改善する「スマートとよなかプロジェクト」を策定（期間：令和2年度（2020年度）～令和4年度（2022年度）） ○RPA・AI—OCRを試行導入し、効果や導入可能性を検証</p> <p>○税や住民票など一部の証明書発行手数料の支払いにキャッシュレスを導入（3月～）</p> <p>○ICTや公民連携等に関して民間企業の方からアドバイスをいただき、社会状況の把握や職員の意識改革につなげました。</p> <p>○担当部局と連携してファミリーマートと子育て関連の連携協定を締結（1月）</p>	<p>○市民ニーズや社会の動向を的確かつ迅速にキャッチして、経営改善につなげていくために、公民連携やICT化をさらに推進していきます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>51 行財政改革の推進（公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など）</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	<p>公共施設等総合管理計画の推進</p> <p>○公共施設等総合管理計画の目標達成に向け、施設再編に向けた取り組み状況と今後の方針等を示します。 * 施設再編方針（平成31年度版（2019年度版））の策定 * 建替え・再編・複合化等の方向性が定まった個別施設の実行計画の策定</p> <p>* 施設再編方針策定（7月） * 個別実行計画策定（随時）</p>	<p>○施設再編方針を策定（7月）</p> <p>○個別施設計画の策定に向けた方針の決定</p> <p>○公共施設跡利活用検討制度の策定（3月）</p> <p>○地域コミュニティ拠点施設のあり方を検討</p> <p>○公共施設等総合管理計画推進会議を2回開催</p>	<p>○教育施設や文化施設など施設の種類ごとに、施設の状態や対策内容、実施時期などを示した「個別施設計画」を策定し、目標に掲げる施設総量20%削減（令和22年度（2040年度））に向けて取り組みます。</p>
	<p>総合計画</p> <p>5-2-② 適切な公共施設のマネジメントを進めます。</p>		
	<p>基本政策</p> <p>50 施設再編方針に基づく施設再編（公共施設適正配置・有効活用）</p>		

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	国土強靱化地域計画の策定 ○大規模自然災害に備え、ソフト・ハードの各分野で取り組んでいる災害対策を、事前に備えるべき目標（直接死を最大限防ぐ、ライフライン等の被害を最小限に留め、早期復旧させるなど）ごとに一体的に取りまとめ、優先順位をつけて取り組みます。 ＊豊中市強靱化地域計画の策定 ＊出前講座（5月） ＊素案の作成（6月） ＊ヒアリング（7月～10月） ＊パブコメ（12月） ＊計画策定（3月）		○人命の保護や公共施設の被害の最小化など4つの基本目標をはじめ、事前に備えるべき目標や起きてはならない最悪の事態を回避するための施策などを示した「豊中市強靱化地域計画」を策定（3月）	○強靱化地域計画に基づく施策の進捗確認を行うとともに、限られた財源の中で、優先度をつけながら効果的かつ効果的に対策を講じていきます。
	総合計画 2-4-① 防災力の充実強化を図ります。			
基本政策				
	29	国土強靱化地域計画の策定		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	<p>広報活動の戦略的推進及び広聴機能の強化・向上</p> <p>○市民のニーズや意見を把握するとともに、外部の専門家からの知見などを取り入れながら、必要な情報を必要な人に、わかりやすく、リアルタイムに発信していきます。</p> <p>* 広報戦略方針の策定 * 広報戦略アドバイザー制度運用開始 * 市民等から寄せられた意見や要望を的確に処理するとともに、庁内で共有し業務に反映</p> <p>* 広報戦略方針策定 (5月) * 広報戦略アドバイザー制度運用開始 (5月)</p>	<p>○広報戦略方針の策定 (4月)</p> <p>○インスタグラム (6月)、LINE (7月) を開始</p> <p>○大規模災害に備え、ホームページの災害時モード切替訓練を実施</p> <p>○メディアリリース提供先を新聞社に加えテレビ局も追加</p> <p>○広聴に関する市民満足度調査と職員満足度調査を実施</p> <p>○市長ふれあいトーク実施 (2回)</p> <p>○新型コロナウイルス対策として注意喚起等情報発信と相談窓口の強化</p>	<p>○一律に発信する情報 (市政情報や災害情報など) と年代別に求められる情報を分析して、あらゆる広報媒体を活用しながら、分かりやすい情報を効果的に発信していきます。</p>
総合計画			
	5-1-① 市政情報の発信・提供・公開を推進します。	5-1-② 市民が参画できる機会の充実を図ります。	
基本政策			
	0		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
8	<p>都市政策に関する調査研究の実施</p> <p>○「豊中市の単身世帯の生活に関する調査研究Ⅱ」、「豊中市に住む女性の就労に関する調査研究」、「とよなか都市創造研究所の活動検証と自治体シンクタンクのあり方に関する調査研究」に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> *インタビュー調査の実施 *アンケート調査の実施 *第7回自治体シンクタンク研究交流会議の開催 <p>*インタビュー調査(6月～9月)</p> <p>*アンケート調査(8月～9月)</p> <p>*第7回自治体シンクタンク研究交流会議(11月8日・9日)</p>	<p>○3つの調査研究の報告書を策定(3月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊中市の単身世帯の生活に関する調査研究Ⅱ ・豊中市における女性の就労に関する調査研究 ・政策形成における自治体シンクタンクの役割に関する調査研究 <p>○第7回自治体シンクタンクを千里文化センターコラボで開催(11/8・9)</p>	<p>○各課と連携しながら行政課題の解決に繋がられる調査研究に引き続き取り組んでいきます。</p>
	総合計画		
	1-1-② 安心して子育てができるよう支援します。		
基本政策			
	36 地域共生社会の推進		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
9	<p>都市政策に関する人材育成事業の実施</p> <p>○とよなか地域創生塾第3期の事業運営に取り組みます。 *第1期および第2期の地域創生塾の取組みを振り返り、今後の人材育成事業について検討</p> <p>*第3期運営(5月～2月) *事業見直し検討(4月～7月)</p>	<p>○第3期とよなか地域創生塾を開校(5月～2月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生20名 ・20回のカリキュラム実施 <p>○これまでの取組みを検証</p>	<p>○卒塾生が地域活動に実際に携わっている事例や塾に参加できてよかったという卒塾生のアンケート結果などから、引き続き、地域創生塾を続け、5年をめどに総括します。</p> <p>○提案公募型委託制度など他の部局で行っている取組みと連携した効率的かつ効果的な人材育成について検討を行っていきます。</p>
	総合計画		
	5-1-③ 地域課題の共有を図り、協働によるまちづくりを推進します。		
基本政策			
	0		

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	<p>基本政策の推進 ○各部局と連携しながら施策を取り巻く環境の変化等に対応していくとともに、経営資源の確保に取り組みながら基本政策を推進します。</p>	* 取組期間（平成30年度～平成33年度（2018年度～2021年度））
	総合計画	
	0-0-0	
	基本政策	
	0	
2	<p>第4次総合計画の推進 ○毎年度実施する政策評価結果を施策に反映させながら前期基本計画を着実に進めます。 ○前期基本計画の取組みを踏まえ、後期基本計画（平成35年度(2023年度)から5か年）を策定します。 ○総合計画の取組みと合わせてSDGsの取組みを進めます。</p>	* 前期基本計画の推進（平成30年度～平成34年度（2018年度～2022年度）） * 後期基本計画作成（平成34年度（2022年度）） * SDGs中間評価（平成34年度（2022年度））
	総合計画	
	5-2-① 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます。	
	基本政策	
	0	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)	
3	<p>南部地域活性化の推進</p> <p>○南部地域のまちづくりの基本的な考え方を市民、事業者の皆さんと共有していきます。</p> <p>○(仮称)北校および(仮称)南部コラボセンターの開設に向け、関係部局と連携して取り組みます。</p> <p>○公民連携によるまちづくりに取り組みます。</p>	<p>*基本計画策定(平成31年度(2019年度))</p> <p>*学校跡地活用計画策定(平成32年度(2020年度))</p>	
	総合計画		
	0-0-0		
	基本政策		
14	南部地域活性化構想の推進(庄内・豊南町地区住環境整備計画策定、学校施設跡地利活用方針の策定など)		
4	<p>経営改革の推進</p> <p>○経営戦略会議を運営し、戦略的な都市経営に向けた方針を施策に反映します。</p> <p>○新たな事務事業の見直しを推進します。</p> <p>○RPAやAIを導入し、業務時間の改善等を行うとともに、さらなるサービス向上に取り組みます。</p> <p>○民間事業者や大学等との公民連携を進めます。</p>	<p>*経営戦略方針策定(平成31年度(2019年度))</p> <p>*事務事業の見直し(平成31年度～平成34年度(2019年度～2022年度))</p> <p>*RPA・AI本格導入(平成32年度(2020年度))</p> <p>*公民連携の推進(随時)</p>	
	総合計画		
	5-2-④	多角的な連携に取り組みます。	
	基本政策		
51	行財政改革の推進(公民連携セクションの設置、働き方見直しの推進など)		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
5	<p>公共施設等総合管理計画の推進</p> <p>○公共施設等総合管理計画に示した目標（平成52年(2040年)に施設総量フレーム平成26年比(2014年比)80%)の達成に向け取り組みます。</p>	<p>* 施設再編方針策定（毎年度）</p> <p>* 個別実行計画（毎年度）</p>
	総合計画	
	5-2-② 適切な公共施設のマネジメントを進めます。	
	基本政策	
	50 施設再編方針に基づく施設再編（公共施設適正配置・有効活用）	
6	<p>国土強靱化地域計画の推進</p> <p>○人命保護やライフラインの早期復旧など優先的に取り組む災害対策を明らかにし、災害に強い街づくりに向け計画的に取り組めます。</p>	<p>* 強靱化地域計画策定（平成31年度（2019年度））</p> <p>* 強靱化地域計画推進（平成32年度～（2020年度～））</p>
	総合計画	
	2-4-① 防災力の充実強化を図ります。	
	基本政策	
	29 国土強靱化地域計画の策定	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
7	<p>広報活動の戦略的推進及び広聴機能の強化・向上</p> <p>○より見やすく、情報が伝わる広報誌とホームページに、リニューアルします。</p> <p>○市民からの意見や問い合わせに的確に対応できるよう広聴業務の強化・向上に取り組みます。</p>	<p>* 広報誌のリニューアル（平成34年度（2022年度））ホームページのリニューアル（平成35年度（2023年度））</p> <p>* 広聴業務の強化・向上（随時）</p>
	総合計画	
	5-1-① 市政情報の発信・提供・公開を推進します。	5-1-② 市民が参画できる機会の充実を図ります。
	基本政策	
0		
8	<p>都市政策に関する調査研究事業</p> <p>○中長期的な視点に立った都市政策に関する調査及び研究を行い、その成果を関係部局の施策に反映します。</p>	<p>* 基幹研究・基礎研究の実施（毎年度）</p>
	総合計画	
	5-2-③ 都市の価値の創造と魅力の発信を進めます。	
	基本政策	
0		